


BaserCMS 勉強会@福岡 Vol.2



2010年10月10日

エガシラリュウジ@キャッチアップ

- ✓ 江頭 竜二@キャッチアップ
- ✓ Twitter@ryuring
- ✓ 公開系のWEBサイト制作に携わっています。
- ✓ ダックスフンド飼ってます。
- ✓ BaserCMSをメインで開発しています。
- ✓ 只今協力者募集中です＞＜

今日、ご協力して頂いてる方々

ご案内

- ✓ 中村美鈴さん@clipdesign
 - ✓ デザイン・書記・懇親会
- ✓ 金内透さん@Garyuten
 - ✓ アイデア・プロモーション・PCサポート

- ✓ BaserCMSとは？
 - ✓ サンプルコーポレートテーマ制作（ハンズオン）
 - ✓ 質疑応答・アンケートのお願い
 - ✓ 懇親会
-
- ✓ 詳細はこちら
 - ✓ <http://study.basercms.net/>

#basercms で！

- ✓ 2010年2月15日に初の安定版をリリースしたまだまだ若いCMSです。
- ✓ ベースとなるプログラム・思想は、2008年夏頃には出来上がっていました。
- ✓ 実際のWEBサイト制作におけるフィードバックを取り込みつつ開発を行っています。
- ✓ 他のオープンソースCMSに比べて、日本語に特化しているというのが主な特徴です。

- ✓ WEBサイトの更新システム
- ✓ コーポレートにちょうどいい
- ✓ シンプルイズベストの思想
- ✓ 複数ブログ設置
- ✓ 複数メールフォーム
- ✓ 携帯対応
- ✓ いかようにもカスタマイズできる仕組み
- ✓ オープンソース = 無料

- ✓ テーマが少ない（作ってデザイナーさん！）
- ✓ 初期段階の制作ではFTP必須＞＜
- ✓ 全体的に少し重い
- ✓ ドキュメントがまだまだ充実できていない

利用事例 1

- ✓ GEMEDIAR
 - ✓ <http://gemediar.com/>
- ✓ ジャンル
 - ✓ サービスオフィシャルサイト
- ✓ カスタマイズ
 - ✓ なし
- ✓ 制作：PcketBox LLP.
 - ✓ <http://pocketbox.asia/>

GEMEDIAR
最新のiPadまで対応した動画変換ストレージ

ホーム 特徴 活用方法 実績 利用料金 パートナー お問い合わせ

Gemediar Platform

様々な再生用デバイスが増える中で動画フォーマットはバラバラ。Gemediarを使えば、動画配信にかかる費用と手間を大幅削減することが可能になります。また、エンジンとストレージがセットになっているので、組込も簡単です。

資料(PDF)をダウンロード

未来は動画と共に

2010年現在、回線の高速化や携帯電話の発達により、インターネットを使って動画を見る事は本当に手軽になりました。

YouTubeなどの大手動画サイトから新しい流行が生まれたり、ニコニコ動画などのコミュニティから発生する新しいコンテンツの楽しみ方、Ustreamを使ったリアルタイムストリーミングを使えば、たった一人で番組を配信することだって可能になりました。こうした流れは誰にも止められないものでしょう。

あなたのビジネスは動画を活用出来ていますか？

手軽に使える動画配信プラットフォーム

Gemediarによる動画配信は最初から、様々なビジネスに容易に組み込む事が出来るよう設計されています。

例えばYouTube等の動画ポータルサービスは不特定多数の人に見てもらうサイトとしては非常に有効ですが、限られた人やグループだけに見せるようなアクセス権を設定したり、動画の公開期間を設定したり、イントラネットの中に組み込む事は不可能です。

しかし、Gemediarを使えばそれが可能になります。

また、当然PCへの配信だけではなく、携帯、スマートフォン、最新のiPadまで対応済みです。

Copyright © 2010 - All Rights Reserved - PocketBox LLP.

Template by OS Templates

制作事例2

- ✓ 前参議院議員 嘉納昌吉公式サイト
 - ✓ <http://www.kina-okinawa.com>
- ✓ ジャンル
 - ✓ オフィシャルサイト
- ✓ カスタマイズ
 - ✓ テーマのカスタマイズ
- ✓ 制作：TOYOSYSTEM
 - ✓ <http://www.jamboree.jp/cms/>



制作事例 3

- ✓ 佐賀みかん
 - ✓ <http://sagamikan.jp/>
- ✓ ジャンル
 - ✓ オフィシャルサイト
- ✓ カスタマイズ
 - ✓ ブロググループ認証
- ✓ 制作：福博印刷株式会社
 - ✓ <http://www.ding.co.jp>



制作事例 4

- ✓ WEBちえん
 - ✓ <http://webchange.jp>
- ✓ ジャンル
 - ✓ サービスオフィシャルサイト
- ✓ カスタマイズ
 - ✓ お見積りフォーム
- ✓ 制作：キャッチアップ
 - ✓ <http://www.e-catchup.jp>



今からハンズオンはじめます！

- ✓ 今日のお題はサンプルレストランサイトのテーマ制作です。
- ✓ デザインは @clipdesign さんのご提供です。
- ✓ 勉強会サイトから課題を確認してください。
 - ✓ <http://study.basercms.net/>

- ✓ サーバー環境はこちらでご用意したテストサーバーをご利用ください。
- ✓ このサーバーは勉強会が終了すると利用できなくなりますので、「ご自分の環境で」という方はそちらを優先してください。

- ✓ ご自分のサーバーをご利用される方は、勉強会サイトから最新版のBaserCMSをダウンロードして、ご利用のサーバーに設置してください。
- ✓ 勉強会素材一式もダウンロードしておいてください。

- ✓ インストールを開始します。
- ✓ ステップ2ではフォルダの書込権限の変更とスマートURLの設定を行ないます。
- ✓ ステップ3のデータベースの選択がわからない方はCSVを選択します。
- ✓ インストールが完了したらダッシュボードに移動し、動作を確認してください。
- ✓ 画面右上のリンクから公開ページも確認してください。

テーマのコピー

テーマ制作（ハンズオン）

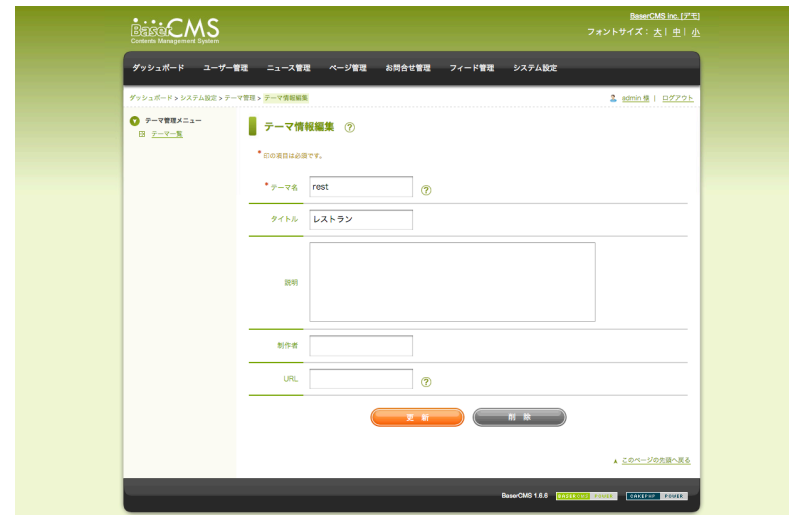
- ✓ 管理画面の「システム設定」をクリックし、サイドメニューの「テーマ管理」を開きます。
- ✓ テーマ「demo」の「コピー」をクリックしてテーマのコピーを行ないます。



テーマ情報の編集

- ✓ コピーしたテーマの「編集」をクリックして編集画面を開きます。
- ✓ 次のように入力して「更新」をクリックします。

- ✓ テーマ名：rest
- ✓ タイトル：レストラン
- ✓ その他：わからなければ空欄



テーマのダウンロードと削除

- ✓ FTPで接続して次のパスのフォルダを全てダウンロードします。
 - ✓ /app/webroot/themed/rest/
- ✓ ダウンロードが完了したら、管理画面の「rest」テーマを削除します。

テーマ内の不要ファイルの削除

- ✓ ダウンロードしたテーマフォルダより次のファイルを削除します。
- ✓ css フォルダ内のファイル全て
- ✓ Img フォルダ内のファイル全て
- ✓ js フォルダ内のファイル全て
- ✓ pages フォルダ内のファイル全て
- ✓ elements フォルダ内の、header.ctp / footer.ctp / sidebar.ctp / submenus フォルダ

素材ファイルの移動とテーマのアップロード

- ✓ 勉強会素材を解凍してできたファイル群より、css / img / js 内のファイルをテーマ内の同名フォルダに移動します。
- ✓ 移動が完了したらテーマフォルダを全てサーバーにアップロードします。

- ✓ 勉強会素材の css フォルダと img フォルダを
テーマフォルダ内に配置し、サーバーにアップ
ロードします。

ページテンプレートの権限変更

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ ページテンプレートには書き込み権限が必要です。
- ✓ コピーしたサーバー上の次のフォルダの書き込み権限を変更します。

themed/rest/pages/ : 777

テーマの適用

- ✓ 管理画面を開くと削除した、「rest」が復活してしますので、「適用」をクリックしてテーマの切り替えを行ないます。



こっからが本番っす！！

レイアウトファイルの作成

- ✓ 勉強会素材のindex.htmlのHTMLを全てコピーし、テーマ内の次のファイルに上書きします。
- ✓ layouts/default.ctp

タグの書き換えについて

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ A,IMG,CSSタグ、そしてJAVASCRIPTタグなどについて、配布を前提としない場合、**通常のHTMLタグで記述されても構いません。**
- ✓ ただし、ヘッダーやフッターなどの共通部品は、違う階層のファイルから読み込まれる事があるので、**スラッシュ（/）から始まるルートパスで記述**します。
- ✓ 配布を目的としたテーマとして作成する場合は、ドキュメントルート以外に設置される可能性がある為、BaserCMS用のタグに書き換える必要があります。

タイトル・メタタグの埋込

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ レイアウトファイルのheadタグ内に次のタグを書き込みます。
- ✓ 既存のタイトルタグは消してください。

```
<?php $baser->title() ?>
```

```
<?php $baser->metaDescription() ?>
```

```
<?php $baser->metaKeywords() ?>
```

※ 勉強会素材の「basercms_tag.txt」から貼り付けても構いません。

Baser標準タグの埋込

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ BaserCMSが用意している標準の機能を利用する為に次のタグを</head>の前に埋め込みます。
- ✓ フィード読み込みや、画像のポップアップ、ツールチップの表示などが可能となります。
- ✓ 2つ目のタグは2行にまたがっていますが、1行で書きます。

```
<?php $baser->css('colorbox/colorbox') ?>
```

```
<?php $baser->js(array('jquery-1.4.2.min','jquery.bt.min','jquery.colorbox-min','jquery.corner','startup')) ?>
```

```
<?php $baser->scripts() ?>
```

※ 勉強会素材の「basercms_tag.txt」から貼り付けても構いません。

Javascript読み込み部分の調整

- ✓ 勉強会用素材から持ってきたHTMLには、jQueryが入っていますが、Baser標準タグにも入ってますので、削除します。
- ✓ yuga.js は、jQueryの読み込みの後に記述される必要があるので、場所をBaser標準タグの後ろに移動し、ドキュメントルートからのパスに書き換えます。

ドキュメントルートに設置されている事が前提

```
<script type="text/javascript" src="./js/yuga.js"/>
```



```
<script type="text/javascript" src="/themed/rest/js/yuga.js"/>
```

CSSタグの書き換え

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ CSSタグを次のコードに書き換えます。
- ✓ ドキュメントルートからのパスで記述します。

ドキュメントルートに設置されている事が前提

```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="./css/style.css"/>
```



```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="/themed/rest/css/style.css"/>
```


A,IMGタグの書き換え

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ レイアウトテンプレート内の各A,IMGタグを書き換えます。
- ✓ 一括置換でやっちゃいます。
- ✓ Aタグ
 - ✓ URLは Baser設置場所のスラッシュから始まるルートパスで記述
 - ✓ 「href="./」を「href="/」に置換
- ✓ IMGタグ
 - ✓ URLは Baser設置場所のスラッシュから始まるルートパスで配置場所までを記述
 - ✓ 「src= "./」を「src= "/themed/rest/」に置換

レイアウトファイルをアップロードしてみる

- ✓ A / IMG / CSS / JS タグの書き換えが終わったら一旦アップロードして、表示を確認してみましょう。
- ✓ トップページがちゃんと表示されればOK
- ✓ どのリンクをクリックしてもトップページが表示されます。

コンテンツ部分を分離

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ レイアウトファイルよりコンテンツ部分を分離し、別ファイル化します。
- ✓ ID属性が、「ContentsBody」となっている部分の中身を切り抜きます。（メモ帳などに退避させてください）
- ✓ レイアウトファイルのコピーした部分を削除し、コンテンツ出力タグとして次のタグを記述します。

```
<?php $baser->content() ?>
```

カラム数切り替え

- ✓ トップは3カラムですが、下層は2カラムです。
- ✓ テーマ「rest」カラムの切り替えはCSSで行っています。
- ✓ BodyタグのIDで切り替えています。
- ✓ ページごとにIDが切り替わる仕組みが必要です。
- ✓ \$baser->contentName関数を利用します。

<body id="Index" >



<body id="<?php \$baser->contentName() ?>">

メイン画像切り替え

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ 下層ページではトップのメインイメージは不要ですので、トップのみ表示し、下層ページは別の画像を表示するようになります。
- ✓ \$baser->isTop関数を利用します。

```
<?php if($baser->isTop()): ?>  
  
<?php else: ?>  
  
<?php endif ?>
```

※ 勉強会素材の「basercms_tag.txt」から貼り付けても構いません。

グローバルメニューの書き換え

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ グローバルメニューを管理画面で管理する為、ULタグの部分を次のタグで書き換えます。
- ✓ サイドバー・フッターともに書き換えます。

```
<?php $baser->element('global_menu') ?>
```

※ グローバルメニューを書き換える場合は、管理画面でグローバルメニューの変更を行いたい場合です。画像ファイルで作成されていてメニューが固定の場合は、書き換えはあまり有用ではありません。不要であれば、書き換える必要はありません。

パンくず実装

- ✓ パンくずの部分に次のタグを貼り付けます。
- ✓ 下層ページのみ表示されるようにする必要があります。
あるので、\$baser->isTop関数を利用します。

```
<?php if(!$baser->isTop()): ?>
<div id="navigation">
    <?php $baser->element('navi',array('title_for_element'=>$baser-
        >getContentsTitle())); ?>
</div>
<?php endif ?>
```

※ 勉強会素材の「basercms_tag.txt」から貼り付けても構いません。

- ✓ フィード読み込みを実装します。
- ✓ ULタグ部分を次のタグで書き換えます。

【News1】

```
<?php $baser->js('/feed/ajax/1') ?>
```

【News2】

```
<?php $baser->js('/feed/ajax/2') ?>
```

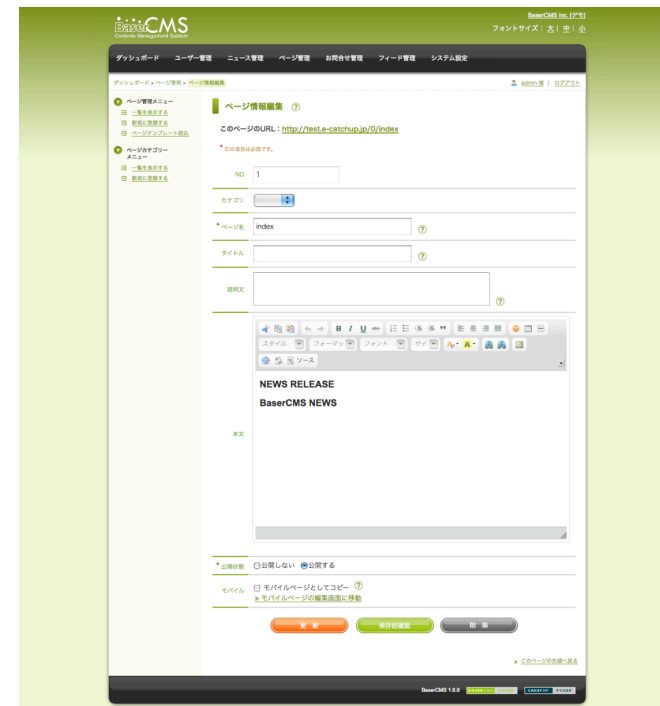

- ✓ サイドメニューの「CONTACT」の部分は並び替えなどが簡単にできるウィジェットとして実装します。
- ✓ IDが「SideContact」の部分をDIVタグごとメモ帳などに退避させます。
- ✓ その外側のwidget-areaのDIVタグの部分に次のタグを記述します。（このDIVタグは削除します）

```
<?php $baser->element('widget_area',array('no'=>$widgetArea)) ?>
```

トップページコンテンツの投入

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ 先ほど退避させたトップページのコンテンツを管理画面から保存します。
- ✓ ページ管理を開きトップページの編集画面を表示し、貼り付けます。
- ✓ 貼り付けたあとは「更新」をクリックします。



ウィジェットの設定

- ✓ 先ほど退避させたサイドバーの「CONTACT」部分をウィジェットとして登録します。
- ✓ 「システム設定」をクリックし、サイドメニューのウィジェット管理をクリックします。
- ✓ 「標準サイドバー」の「編集」をクリックします。
- ✓ 「利用中のウィジェット」内「リンク」の「設定」をクリックします。
- ✓ 先ほど退避させた「CONTACT」のコードを貼り付けます。
- ✓ 「タイトルを表示」のチェックを外して保存します。



アップロードとテーマの再切り替えテーマ制作（ハンズオン）

- ✓ ここまでできたらテーマフォルダごと全てアップロードしましょう。
- ✓ この状態で、管理画面でページの更新を行おうとしても古い記事が表示されてしまいますので、FTPでアップロードして更新した場合は、テーマを一旦別のテーマに切り替えて戻します。

グローバルメニューの調整

- ✓ グローバルメニュー管理よりグローバルメニューの調整を行ないます。
- ✓ 「システム設定」をクリックし、サイドメニューの「グローバルメニュー管理」をクリックします。
- ✓ 見本を参考に名称を変更します。



- ✓ これで作業は一通り完了しました。
お疲れさまでした。

公開ページの確認について

テーマ制作（ハンズオン）

- ✓ BaserCMSのページ機能は表示速度を少しでも改善する為、サーバーキャッシュ機構というものを利用しています。
- ✓ 1度表示されたページに2度目のアクセスの際に同じプログラムが走らないよう、静的ファイルとしてサーバー上に一時的にファイルを保存します。2回目からはその静的ファイルを表示するという仕掛けです。
- ✓ その為、レイアウトファイル等のテンプレートをFTPにてアップロードした場合、表示が変わらない場合があります。
- ✓ その場合は、「システム設定」を開き、サイドバーの「サーバーキャッシュ削除」をクリックします。すると、一時的に保存されたファイルは削除され、表示も更新されます。
- ✓ また、システム設定で、制作・開発モードをデバッグモードに変更すると、キャッシュは生成されなくなります。事前にデバッグモードに切り替えてから制作を行うとキャッシュの削除は不要ですが、制作が完了したら必ずノーマルモードに戻しましょう。（デバッグモードの場合、表示が遅くなります。）

- ✓ BaserCMSでは、サイトコンテンツに合わせ管理画面の表示内容をカスタマイズすることができます。
- ✓ グローバルメニューのカスタマイズ
- ✓ ユーザーグループごとのアクセス制限
- ✓ ダッシュボードサイドメニューのカスタマイズ

質問ありませんか？

質疑応答

- ✓ 質問、改善要望、アイデア等がありましたら是非よろしくお願いします。
- ✓ また、この時間の間にアンケートのご記入をお願いします。

- ✓ ご清聴ありがとうございました。
- ✓ 後半、テキストばかりですいませんでした。時間がありませんでした。。m(_ _)m
- ✓ せっかくの無償オープンソースなので皆さん是非有効活用してください。